

令和元年度自然歩道関係功労者表彰 被表彰者

No.	被表彰者(推薦元)	功績概要	主な活動地域
1	工藤 順子 (神奈川県)	平成10年より、自然歩道の維持管理活動や普及啓発活動に取り組み、山の植物に関する豊富な知識を活かしてイベント等の開催に関わるなど、自然の大切さを伝えるとともに自然歩道の魅力発信に尽力。	丹沢大山国定公園、首都圏自然歩道、東海自然歩道
2	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)	平成15年より、歩道の整備・維持管理・森林整備のほか、自然保護に係る啓蒙活動、環境教育事業など各地域との交流も盛んに図り、歩道の適正利用の普及啓発活動に尽力。	信越トレイル全域(斑尾山～天水山)
3	布施 達治 (愛知県)	平成22年より、パトロール員として歩道の美化清掃、草刈り、倒木等の障害物の除去のほか、事故防止のための巡視等を行い、自然歩道の整備に尽力。	東海自然歩道岩屋堂公園～猿投山(市境)
4	清家 源太郎 (愛媛県)	平成元年より、歩道をパトロールする中、施設や道標の点検・草刈り・清掃などの整備活動をはじめ、倒木の除去・排水溝の修復・害虫の駆除など維持管理や安全確保に貢献し、自然保護思想の普及・啓発に尽力。	四国のみち「旧へんろみち・柏坂越えのみち」 (宇和島市津島町上畑地大平～津島町上畑地三島)
5	脊振の自然を愛する会 (九州地方環境事務所)	平成20年より、登山ルートを案内する道標・案内板を設置するほか、クリーンアップ登山・脊振山系金山山開きや、関係行政機関および関係団体とのサミットを開催するなど自然環境保全の必要性を発信する活動に尽力。	脊振山系(九州自然歩道脊振北山地区コース区間を含む)